



障害のある子どもの歴史を探る

～地域の障害児教育・福祉史を共に探求しましょう～

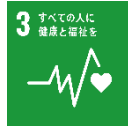
教育学部児童教育学科 准教授 吉井 涼

キーワード

障害、特別支援学校、障害児者施設、歴史、インクルーシブ教育

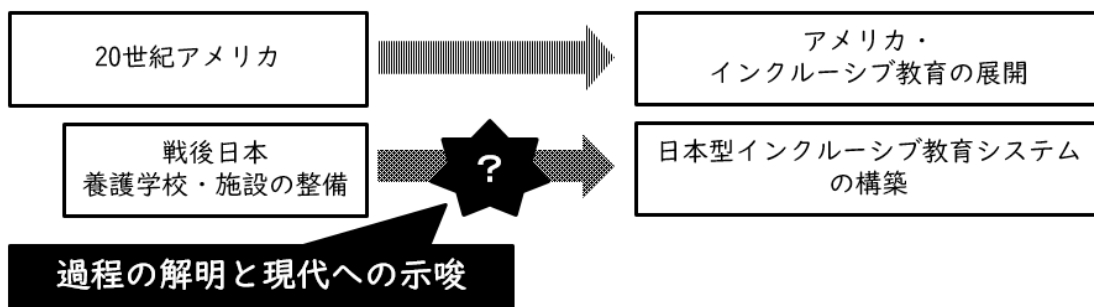
該当するSDGs

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



1 研究内容

インクルーシブ教育の本質と実態について、歴史的文脈からの詳細な検討が必要であるという認識に立ち、アメリカ合衆国の障害児教育史研究を行ってきました。近年では、そこから発展させ、戦後日本の障害のある子どもの教育や福祉の歴史に関する研究に着手しています。障害のある子どもに関して、国や大都市を対象とした歴史研究は多く積み重ねられてきていますが、広島県や福山市における歴史研究はほとんど未開拓の分野です。現在は、福山市内の特別支援学校や障害児者施設に関する歴史文書の発掘と整理を行っています。



2 連携可能性のある研究分野、又は、これまでの連携実績

連携可能性のある研究分野

- ・特別支援学校の歴史からみる障害のある子どもの教育
- ・障害児者施設の歴史からみる障害のある子どもの生活

これまでの連携実績

- ・広島県立福山特別支援学校と広島県立福山若草園の歴史研究
1967年設立の広島県立福山特別支援学校(設立時名称:広島県養護学校福山分校)と、1962年設立の広島県立福山若草園(設立時名称:広島県立若草園福山分園)の歴史を調査。福山市における肢体不自由児、重度・重複障害児の生活・教育・医療の解明を目指しています。